

久住連山 山行報告書

和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20250601

事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号

山行報告書提出日	2026年 1月 21日	報告書記入者	向井 知有紀		
山行期間	2026年 1月 18日 (日) ~ 年 月 日 ()				
山名・山域	久住連山	登山方法	ハイキング	主催グループ	シリウス
山行目的他 山行区分	冬の久住連山を楽しむ			<input type="checkbox"/> 会山行 <input checked="" type="checkbox"/> 公開山行 <input type="checkbox"/> 自主山行	<input type="checkbox"/> その他山行

参加メンバー

任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名
C L	MC						
S L	TA						
	TK						

ルート図



時刻	場所
07 : 40	牧の戸峠登山口 1331m
08 : 15	沓掛山 1503m
10 : 00	久住山 1786m
11 : 00	中岳
11 : 10	天狗ヶ城
13 : 30	沓掛山 1503m
14 : 00	牧の戸峠登山口 1331m
:	
:	
:	
:	
:	
:	
:	
:	

山行記録

牧の戸登山口より予定通り登山開始。地面は凍っているが、チェーンスパイクを付けなくても歩行に問題なく歩ける。星生山、稻星山を登る予定だったが、まずメインの久住山と中岳を登ってから余力があれば登る事にした。

久住山と中岳を登り御池で昼食を取る。

山頂は風が冷たかったが御池は風があまりなく、日が当たり暖かく大勢が氷の池の上で楽しんでいたので、私達もスケートリンクの様になった池で楽しんだ。

帰り道は暖かくなって、凍っていた道が解けてずっと、ドロドロになった所を歩かなければならず、時間がかかってしまった。

山行中のトラブル

特になし

その他感想等

天気は快晴で、気温も暖かかった。寒いと思って真冬の服装を準備して行ったが思った程でもなく快適でした。大きな木もなくて360度壮大な景色が見て、とても素晴らしい山でした。いくつもピークがあったので、予定では盛り沢山にピークを踏む予定にしていたが、どこも同じような高さで久住山と中岳で充分満足していました。雪もなくて良かったのですが、帰り、凍っていた道が解けて、ひたすらドロドロ地獄を歩くのに疲れました。ここで滑って転んだらチョコホンデュに浸されたマシュマロになってしまいそうなくらいです。九重連山は初めてでしたが見晴らしが良いので辺り一面ミヤマキリシマが咲いている季節にまた訪れたいなと思いました。